

第 1 回防災対策官民協働委員会議事概要

日 時	平成 25 年 6 月 26 日（水） 14：00～16：00
会 場	佐渡市役所 2 階第 1 会議室
出席者	<p>民：佐々木隆正副委員長 岩崎政敏 隅田敏子 松永兼春 中嶋羊一</p> <p>官：本間聡（総務課） 中原岳史（総務課） 菊池慎也（消防本部警防課） 相田好彦（総合政策課）</p> <p>事務局：上杉俊弘（総務課） 秋場和久（総務課）</p>
議 題	<p>(1) 平成 25 年度防災対策官民協働委員会について</p> <p>① 委員会の運営について</p> <p>② 委員会の審議事項について</p> <p>(2) 平成 25 年度防災対策（災害に強い島づくり）事業について</p> <p>① 事業概要について</p> <p>② 地域防災リーダー育成事業について</p> <p>③ 自主防災組織助成事業について</p> <p>(3) 佐渡市の防災対策の現状と課題</p> <p>① 災害対策基本法の一部改正に伴う課題について</p> <p>② その他</p>
議事概要	<p>小池委員長が欠席のため、佐々木副委員長が進行。 4 月の人事異動で官側の委員及び事務局に変更があったため紹介。</p> <p>(1)-① 委員会の運営について 本間主幹より資料説明 ・基本的に平成 24 年度と同じだが、要綱改正により委員の任期が設けられた。このことにより新たに委嘱状を交付。</p> <p>② 委員会の審議事項について 本間主幹より資料説明 ・平成 25 年度の施政方針に「減災」及び「早く対応すること」が新たに盛り込まれている。</p> <p>(2)-① 事業概要について 本間主幹より資料説明 (主な意見) ・ハザードマップ等、目に見えるものの対策は良い。 ・総合防災訓練は参加して身になるような内容を検討してほしい。</p> <p>② 地域防災リーダー育成事業について 本間主幹より資料説明 (主な意見)</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・リーダー養成研修で2日間の日程は厳しい。若者は仕事、年配者は受講してもそれを活かすことができるか。 ・リーダー養成と防災士を分けて考え、試験等をなくしたリーダーだけの研修はできないか。 ・防災士研修講座をどのように周知したのか分からなかった。今後、一般の方からも受講したいとの声上がるかもしれないが、どのように対応するか。 <p>(回答)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業の進行管理も当委員会の業務の一つである。状況により内容修正の提案もあり得る。日赤等から協力を得ることができれば1日コース等の新たな研修も可能と思われる。 ・防災士研修講座は全地区で説明会を開催した。また事業所にも案内を出した。前期分は申込み期限が迫っていたため地域防災リーダー枠と事業所枠のみとしたが、後期分以降は一般公募も検討する。 <p>③ 自主防災組織助成事業について 本間主幹より資料説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主に昨年度からの変更点を説明。 <p>(3)-① 災害対策基本法の一部改正に伴う課題について 本間主幹より資料説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難所の位置づけ等の内容について今国会で審議されている。施行日等は国の政令で示されるが、そうすると佐渡市が指定できる避難所はほとんど無くなってしまう。(一定の安全基準を満たすことができない) <p>② その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次回以降の検討課題の確認
<p>次回検討事項</p>	<p><次回以降の協議事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時要援護者の支援・避難方法 ・過疎化、高齢化集落への支援方法 ・避難所、避難場所の在り方 ・行政の防災体制、住民への支援方法 ・地域防災リーダー育成事業、自主防災訓練奨励金の検証 ・平成26年度以降の佐渡市総合防災訓練の在り方 等 <p><次回の日程></p> <p>平成25年7月26日(金) 14:00～</p>